

○高知市交通問題審議会条例

(昭和 50 年 7 月 25 日条例第 25 号)

改正 昭和 55 年 4 月 10 日条例第 36 号 平成 4 年 4 月 1 日条例第 2 号

平成 9 年 12 月 26 日条例第 44 号 平成 11 年 12 月 27 日条例第 57 号

平成 22 年 1 月 1 日条例第 2 号

(設置)

第 1 条 本市における交通問題の解決と新しい交通体系の確立のため、高知市交通問題審議会(以下「審議会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第 2 条 審議会は、市長の諮問に応じて本市における新しい交通体系確立の方策について審議し、市長に答申するものとする。

(組織)

第 3 条 審議会は、委員 35 人以内で組織し、次の各号に掲げる者のうちから市長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 交通事業関係者
- (3) 市民代表
- (4) 関係行政機関及び市の職員

(任期)

第 4 条 委員の任期は、市長の諮問した交通体系に関する審議が終了するまでの間とする。

2 委員が委嘱され、又は任命されたときにおける当該職を失った場合は、委員を辞したものとみなす。

(会長及び副会長)

第 5 条 審議会に会長及び副会長各 1 人を置き、委員の互選によつて選出する。

2 会長は、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。

(会議)

第 6 条 審議会は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 審議会は、審議に広範な市民の意見を反映するため、必要に応じ関係者等から意見を聴取することができる。

3 審議会は、必要がある場合部会を置くことができる。

(幹事)

第 7 条 審議会に幹事若干人を置き、本市の職員のうちから市長が任命する。

2 幹事は、会長の命を受け、審議会の審議をたすける。

(庶務)

第8条 審議会の庶務は、市民協働部において処理する。

(委任)

第9条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和55年4月10日条例第36号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成4年4月1日条例第2号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成9年12月26日条例第44号)

この条例は、平成10年4月1日から施行する。

附 則(平成11年12月27日条例第57号)

この条例は、平成12年4月1日から施行する。(後略)

附 則(平成22年1月1日条例第2号)抄

1 この条例は、平成22年4月1日から施行する。

(高知市交通問題審議会条例の一部改正)

6 高知市交通問題審議会条例（昭和50年条例第25号）の一部を次のように改正する。

第8条中「都市整備部」を「市民協働部」に改める。